

---

# if ~ 日本国防軍物語 ~

弥生

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

if（日本国防軍物語）

### 【コード】

N6927P

### 【作者名】

弥生

### 【あらすじ】

ifの日本の激動物語、日本だけ最強とありませんのでそこ注意  
感想評価歓迎

ifの日本(前書き)

さて、駄文小説スタート!

## i f の日本

1945年8月15日正午

時の天皇、裕仁天皇「昭和天皇」の口から、ラジオを通し、日本の戦争終結が国民に伝わった。

大国アメリカに敗戦…

その放送が流れた瞬間、国民は天皇陛下に向かい、勝利を贈れなかった事を悔やみ、懺悔の土下座をした。

日本は世界、特にアメリカに猛々しく戦い、惨敗した。国内は荒れに荒れて、全国で衰退のインフラ、原爆で壊滅状態の広島、長崎、日本はこれから学び、アメリカの配布した憲法に則り、平和な国づくりを始めた。

しかし、近隣諸国では、不穏な空気が漂っていた。

1950年6月25日

突如、朝鮮半島北部の国、北朝鮮が韓国に進軍を開始、さらにソ連、中国軍の加勢で瞬く間に韓国は占領をされていた。

同年7月、日本とアメリカの会議で、GHQ総司令、マッカーサーは究極提言をする。

### 日本国軍再軍備計画

今の情勢では朝鮮有事はいつ日本に及んでもおかしくない、アメリカ軍も韓国の援助に全力を尽くすので、日本が空白地帯になる恐れがある、その時対処出来る武装組織が必要という事からの話だった。武器と、しばらくの期間の国防予算の6割はアメリカ負担、再軍備といっても、日本国土を守る為の国防兵器中心、場合によっては少

数の相手国土攻撃兵器の配備を提言、「もちろん、日本がまた第二次世界大戦のようにしないため、アメリカ監視付きで」更に、武装組織創設の暁には、朝鮮戦争休戦か停戦か終戦後監視部隊、沖縄駐留部隊を除く駐留米軍撤退という好条件を出した。「後に、日本を朝鮮半島、社会主義の監視、堤防という役割を果たしてもらうため」日本の実質トップにして、時の総理大臣、吉田茂の出した答えは…

NO

日本は朝鮮戦争の特需で、産業が活気づき、敗戦国から脱却を始めていた。平和な日本を築き、大量の犠牲が伴う戦争を忌み嫌う環境になりつつ今、そしてアメリカが参戦すれば、あつという間に片がつき、再軍備の予算が無駄になる、更に、駐留米軍は、朝鮮戦争終戦後も、強い後ろ盾として使用出来ると見越しての拒否だった。しかしアメリカからの粘り強い要求で、朝鮮戦争時だけの組織、実質陸軍相当の警察予備隊が創設される。「アメリカ軍の提言した再軍備構想に遥かに及ばない」

しかし、日本が選んだ、この選択肢が、悪夢を生む。

同年の大晦日、朝鮮戦争は韓国含めて、連合軍の猛反撃で、北朝鮮は劣勢になりかけたころ、中国からの人海戦術で、連合軍を押し止め、膠着状態に陥った時、事件は起きた。

年明けまで後一時間を切った時、警察予備隊第三管区隊から官邸に緊急入電、その内容に衝撃が走った。

「山口ノ岩国ニテ、敵ノ上陸、攻撃確認、至急射撃許可ヲ上申ス」劣勢に立たされた北朝鮮部隊、百余名が、連合軍に一泡吹かせようと、特攻で小型船数隻分乗して海を渡り、無防備に近く、連合軍の基地、岩国飛行場を襲撃、警備をしていた警察予備隊、連合軍兵士

が攻撃を受ける。警察予備隊は射撃許可が無かった為、無抵抗での死傷者が多数出た。更に最悪なのは、深夜の為、射撃許可を下せる人間が官邸にほとんど居らず、居たとしても、時間がかかる。現場の警察予備隊第三管区隊は、懲戒覚悟で正当防衛射撃を許可、何とか岩国飛行場にある、作戦行動機攻撃を防ぎ、作戦失敗を知った北朝鮮部隊残党は自爆した。奇しくも、この戦いが終了した時、日本の年明けの瞬間で、後に「最悪の年明け」「血塗られた大晦日」と呼ばれる。

この戦いで、警察予備隊は22人の死者と60名の負傷者を出す。これにはさすがの日本国民は黙ってはおけず、更に、この一連の戦闘で、連合軍はほとんど動けておれず、他人に守ってもらうのは難しいと痛感したと同時に、自分の身は自分で守るという世論が強まった。

最初の吉田首相の対応は、重い腰だったが、朝鮮戦争が休戦に持ち込まれるかもしれないという話が現実化しそうになり、もし休戦の場合は、いつ再戦してもおかしくないという話から、国民は恐怖から、更に政府を圧迫、ついに吉田首相は、マッカーサーの提言を飲み、

朝鮮戦争が休戦した1953年7月27日、憲法九条改正の国民投票、結果は改正。

1953年大晦日をもって、警察予備隊解体、1954年元日をもって、アメリカの資金支援のもと日本に、日本国防陸軍、海軍、空軍が創設される。

2014年、日本は急成長を遂げ、不景気、少子化問題も何とか対策しながら、日本国防軍は返還された沖縄含め、米には資金援助以

外、部隊を駐留させず、独立し、外交もしつかりとした発言権があり、日本はアジア一だった。しかし、急速に台頭する中国、不穏な空気が流れる朝鮮半島、

この年、また近隣諸国で不穏な空気が流れていた。

この物語は、激動の渦中にある日本を、色んな視点から見ると見る物語。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6927p/>

---

if ~ 日本国防軍物語 ~

2010年12月31日00時39分発行